

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	関市西親子教室
------	---------

公表日 令和8年 3月 25日

利用児童数 令和7年10月 1日 75 名

回収数 64 名 85 %

	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	未回答		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	0%	・楽しく遊ばせてもらってとてもありがたいです。とても広く、園や児童館よりも人が少ないので、のびのびと活動でき、嬉しいです。	・今後も子どもの動きや活動内容に合わせて、園庭や戸外での活動、室内遊具の配置、スペースの確保について考えます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	78%	8%	3%	8%	3%	・今年度は、職員が足りなく、療育が月に2回と少なく残念でした。1ヶ月に2回だと、少し少ないように感じます。 ・職員数が増えてまた月3回になったらありがたい。 ・子ども一人に対して、先生も一人ずつ付けてもらえるのが魅力で、ありがたいです。 ・子ども一人当たりの療育が月2.3回程度が限界とのことなので、先生の人数が不足なのかな?と思う時があります。 ・数日ほど希望の日を出しているが、空いている日がない。 ・子どもが1人にならないように配慮され(*^^*)感謝です。	・親子のニーズを汲みとり、家庭、園、療育のそれぞれの役割とできる取り組みを考え、1回当たりの療育が充実した内容となる様、努めます。 ・保護者の方の予定を早めにお尋ねし、調整させていただきます。その月で難しい場合、翌月など、年間で回数が確保できるよう、相談をさせていただきます。 ・適切な人員確保のため、継続して職員を募集していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	97%	2%	0%	1%	0%	・季節によって色々と子どもが飽きないようにしてもらえます	・今後も玩具、物の配置や片づける場所など、写真やイラスト、色分別等で表示し、子どもにとって分かりやすくなるよう工夫します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	98%	2%	0%	0%	0%	・いつも綺麗です ・壊れた物があつたらすぐ撤去してくれてます	・シルバー人材センターの方に来ていただき、毎日清掃や玩具の消毒をお願いしています。 ・感染症対策と合わせ、引き続き継続します。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	91%	8%	0%	1%	0%	・子どもの性格に寄り添って対応していただき感謝してます ・理解してもらいにくかった我が子の性格や特性でも、親子教室の先生方はよく理解してくださる。 ・こどもが無理をしすぎない対応など、こどもや親にとってのお手本を見せてくださったりします。	・子どもの持ち味や力が十分に発揮でき、親子で達成感や喜びを感じ合えるよう、保護者と共働き子ども理解をすすめます。 ・子どもの気持ちや発達の変化と見通しをとらえ、活動内容や関わりについて、職員が有する、保育士、言語聴覚士、特別支援学校教員などの専門資格を生かし、話し合います。 ・必要に応じて、医療や他の専門機関と連携を取りながら、支援方法を考えます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	94%	1%	0%	5%	0%	・他の人に何をしてくれるのかも理解してもらえ、子どもにいい方法で計画してくれてます	・支援プログラムをプレイルームに掲示しHPにて公表しています。皆様は伝わる方法を検討していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95%	3%	0%	0%	2%	・子どものことをよく見て理解してくださっています。 ・親が悩んでいることについて、こどもにどんなアプローチが必要か提案していただけます。 ・親にとって何が不足しているのか教えていただけるので、満足した計画です	・今後も面談等を通して子ども捉えを共有し、保護者の思いをうかがいながら分かりやすい計画の作成に努めます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92%	2%	0%	6%	0%	・とても素晴らしい支援です	・児童発達支援管理責任者、相談支援専門員と会議を持ちながら、今後も親子の実態に合わせ、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の三つの視点で支援目標を設定し、具体的な内容を考えていきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94%	3%	0%	3%	0%	・子どものレベルに合わせた、無理のない計画をしてくださってます	・子どもの様子を保護者と共有する中で成長や変化を確認し、定期的に見直ししながら、個々に合った支援に努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	8%	0%	5%	0%	・目的をどうするか、親の意見も子どもを見ながら状況で判断してくれます ・こどもの発達や希望に合わせて様々な活動をさせていただいています。	・保護者と相談しながら、子どもの興味や関心、発達に沿って教材や活動内容の工夫に努めます。 ・活動中での関わりの意図や目的を保護者と共有していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	80%	5%	8%	6%	1%	・いつも楽しみにしています	・3歳児以上は現在100%就園しています。 ・子ども同士の興味に応じて他児と交流できるよう、療育内容を考えています。また、療育の場として公園などの社会資源を活用します。 ・未就園の場合、園と連携し交流を図ります。
保護者	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	98%	0%	0%	0%	2%	・丁寧に説明していただけました	・利用開始にあたり、説明させていただいております。また、いつでも閲覧できるようにプレイルームと自動ドア横に掲示しています。今後も丁寧な説明を心がけます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95%	0%	1.5%	1.5%	2%	・子どもに沿った計画を立てていただき、無理なく、楽しく出来るようにしていただけます	・今後も面談等の中で、支援内容について説明させていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	77%	8%	3%	13%	0%	・家で出来ない取り組みができるよう、支援してもらえます	・親子教室では、親子1組に対し療育者が1名担当し、療育の中で保護者とともに子どもを理解し関わりを考える親子療育を行っています。また、学習会や保護者交流会を行い、療育と合わせて子どもの気持ちを理解し肯定的にとらえ、家庭での取り組みや関わりを考えます。 ・施設以外で行われているペアレントトレーニング等の研修案内について、掲示しています。 ・先輩保護者の体験談を聞く会や、外部から講師を招き、学習会を開催しています。 ・ノートの記述については、振り返り、検討させていただきます。ご意見ありがとうございます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	89%	3%	0%	3%	5%	・もう少し専門的なコメントを頂けるとありがたい。 ・ノートに活動内容を振り返り、それに沿ったコメントを頂けると、読み返した時にもやりとりを思い出しやすいので、そういった内容を頂きたいです。 ・いつも相談させていただき、親の不安とかにも寄り添ってくれます。 ・必要時は電話での連絡なども先生からしてください。 ・家での出来事など、報告すると一緒に喜んでもらえます。 ・子どもの姿も詳しく教えてもらえ、安心して通えます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	94%	1.5%	0%	3%	1.5%	・ごとう時どうしたらいいかとか悩みを真摯に受け取って下さり、どう接したらいいかを教えて頂いてます	・行っています。また、ご希望に応じて随時行います。職員までお声掛けください。
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	98%	2%	0%	0%	0%	どの職員さんからも優しく接していただけてます	・家庭の様子や育児の思いなど、お話を聞かせていただき、一緒に考えさせていただきたいと思っております。	

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	86%	3%	1.5%	8%	1.5%	うちは兄弟いませんが優しくしてくれています	<ul style="list-style-type: none"> 親の会では、役員会や交流会、リユース会、など行い、掲示板、担任からの呼びかけ、すぐーるを用いて行事の案内をしています。職員も参画し、役員会、交流会では託児を行います。役員会の報告を親の会が作成し掲示しています。 親の会の活動内容について、保護者の皆さんとともに検討していきたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	94%	1.5%	0%	3%	1.5%	常に相談させてもらってます	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が気になっていることなど相談しやすいように、日ごろから丁寧に保護者の話を聞くように努めるとともに、いつでも相談ができることを周知するよう努めます。 ご意見BOXもご利用下さい。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	0%	ノートでやりとりさせてもらっているのはありがたいです。いつも情報提供してくれます	<ul style="list-style-type: none"> 個々に合わせたコミュニケーション手段や保護者に伝わりやすいようにこころがけます。 必要な配慮について保護者と共有し、取り入れています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	92%	3%	0%	3%	2%	とてもわかりやすいです	<ul style="list-style-type: none"> すぐーるを導入し月通信や行事の案内など配信しています。 事業所評価の結果は、HPと掲示にて公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97%	0%	0%	3%	0%	はい	<ul style="list-style-type: none"> 契約書にも明記し、個人情報の取扱いに注意をしています。また、施設内の掲示物等でも個人情報への配慮をしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	95%	0%	0%	3%	2%	はい	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルをいつでも閲覧できるように配置しています。 年間計画に基づき訓練を行い、実施について写真を取り入れながら、掲示やすぐーるでお知らせしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	89%	0%	0%	9%	2%	参加出来なかったですが、説明がありました	<ul style="list-style-type: none"> 避難経路を各部屋に掲示しています。 防災、防犯だよりを全員の方にお渡し、訓練計画や想定している対応をお知らせしています。 訓練に参加していない親子の方には、今後も避難経路を確認し、周知に努めます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	92%	1.5%	0%	1.5%	5%	遊ぶ前にしっかりと安全確認をされてます	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策訓練計画に基づき、子どもが安全に過ごせることができるように療育を実施していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	89%	3%	0%	8%	0%	説明があります	<ul style="list-style-type: none"> けがをした場合は保護者に説明および必要な処置をしています。状況や対応について職員で情報共有し再発防止に努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	98%	0%	0%	0%	2%	親まで安心してます	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、子どもが思いが受け止めてもらえたと感じられるよう、また親子がともに安心して活動できるよう、努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	97%	1.5%	0%	0%	1.5%	<ul style="list-style-type: none"> いつも楽しみに、喜んで通っています。毎日のように行きたいと言います。毎回カウントダウンしてます。 回数が減り、残念がっています。また増えたらいいなと思ってます。 頻繁にいつ行くか聞かれるくらい楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが療育者との関わりを期待して通所していただけるよう、保護者と共働り療育内容を考えて行きたいと思います。 親子ともに、嬉しかったことや悩みなどを話しやすい関係づくりに努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	92%	6%	0%	0%	2%	<ul style="list-style-type: none"> いつも親子共々支援して下さりとても感謝しております。 おやお教室が子どもと私の心の拠り所です。 教室に来た時は安心して子どもと向き合って過ごせます。 丁寧に扱っていただき感謝です。 子どもだけでなく、いつも親身になって母の話を聞いてくださりありがとうございます。 子どもも親も困った時に相談にのってくれて、とても助かっている。 発育の状態に合わせて支援計画を細かに立てていただいている。 保護者と先生がつき、子どもは心から安心して楽しめている点ありがたいが、成長（年齢）に応じてもう少し決まり事があっても良い。 子どもは、とにかく自由に遊べる場だと思っている。 小学校入学に合わせて、作業や時間がプログラムされたり、みんなが同じ時間に同じ事を行うようなことがあってもいいかなと思う。 日によっては、やりとりの出来る相手がおらずただ遊ぶだけになってしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの興味や持っている力、成長した姿など保護者と共に見つけ共有することを大切にしています。 今後も親子の思いを伺い、丁寧な対応を心がけていきます。 子どもの発達に合わせて、持てる力が発揮されるよう、できる作業や子ども同士の活動など、見通しを持って活動できるよう、療育を計画していきたいと思っています。 療育では、子ども自身が自発的にあそびに取組めるよう、物的環境や活動のモデルとなり、一人一人に合う活動を考えたいと思います。また、おとなが子どもと同じ立場に立ち思いを発信するモデルを示したり、相手の立場に立つなど、保護者とともに柔軟に対応する中で、やりとりを経験できるように関わりを考えます。